

各種表彰・大会の結果

(※敬称略)

●第57回 白鷹町剣道大会 (12月4日/白鷹中学校体育館)

■小学校低学年の部

- 第1位 田勢 碧士 (蚕桑小2年)
- 第2位 田勢 銀士 (蚕桑小4年)
- 第3位 鈴木 萌音 (鮎貝小3年)
- 第3位 後藤 桜雅 (鮎貝小4年)

■小学校高学年の部

- 第1位 阿部心々寧 (荒砥小6年)
- 第2位 阿部 潤平 (荒砥小5年)
- 第3位 加藤 蓮 (鮎貝小6年)

■中学校男子の部

- 第1位 高山 幸大 (白鷹中3年)
- 第2位 芳賀 蒼 (白鷹中2年)
- 第3位 志水 陽樹 (白鷹中2年)
- 第3位 三浦 慶信 (白鷹中2年)

■中学校女子の部

- 第1位 高山 澄空 (白鷹中1年)
- 第2位 紺野 凜澄 (白鷹中2年)



各種大会の結果

第31回 白鷹本因坊・棋聖戦

期日/令和6年3月17日(日)
場所/荒砥地区コミュニティセンター

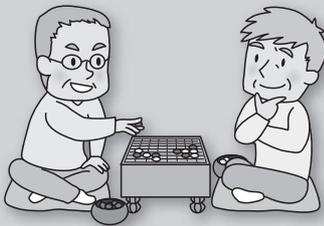
【本因坊戦】

- 第1位 大滝 俊彦 八段(白鷹)
- 第2位 船山 嘉実 九段(白鷹)
- 第3位 五十峯 隆 七段(白鷹)
- 第4位 小松 行信 六段(白鷹)
- 第5位 佐藤 賢一 九段(川西)

【棋聖戦】

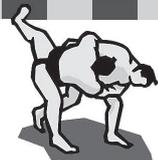
- 第1位 高橋 敏郎 五段(白鷹)
- 第2位 加地 正幸 四段(高島)
- 第3位 小口 修 五段(白鷹)
- 第4位 村上 辰雄 四段(白鷹)
- 第5位 大友 賢治 二段(白鷹)

打ちたい所へのびのびと。



白鷹山情報

はくぶらざん



気持ちを引き締め
来場所に臨む!

大相撲三月場所(3月10~24日)

取組	星取	決まり手
1日目	●	寄り切り
2日目	●	寄り切り
3日目	●	送り出し
4日目	○	送り出し
5日目	●	寄り切り
6日目	●	送り出し
7日目	●	突き落とし
8日目	●	叩き込み
9日目	●	寄り切り
10日目	●	送り出し
11日目	○	押し出し
12日目	○	突き出し
13日目	●	送り出し
14日目	●	寄り切り
15日目	○	叩き込み

東十両6枚目 4勝11敗

今場所を振り返って (白鷹山のコメント)

場所前半から、どこか気持ちが引き締まらず、幕内に上がりたいという気持ちだけが先行してしまいました。

来場所は、もっと心身ともに稽古に励み、今場所のような情けない結果を出さないように精進していきたいです。

町内火災の延焼防止に貢献 西置賜行政組合消防本部より感謝状の贈呈



感謝状を掲げる川井さん（中央右）
鈴木さん（中央左）

昨年9月、畔藤地内において発生したビニールハウスの火災で、延焼防止に貢献したとして町内に住む、川井敬一さん（畔藤）と鈴木繁實さん（荒砥乙）に西置賜行政組合消防本部から感謝状が贈られました。

川井さんは119番通報し、消防隊を火災現場に的確に誘導しました。鈴木さんは煙に気づき現場に駆け付けた後、消防隊到着まで

バケツで水を運び消火に当たりました。

3月22日に同組合白鷹分署で行われた贈呈式では、小林克人消防長が「迅速かつ的確な初動活動、そして勇敢な行動に心から感謝する。」とたたえ、感謝状が手渡されました。

日頃からの予防消防に多大なる敬意と感謝を申し上げます。

全国大会出場の栄光をたたえて 令和5年度白鷹町成績優秀者激励金の交付

文化・スポーツ活動

において優秀な成績を収め全国大会への出場を果たされた方々に、町より激励金を交付しています。

1月に交付させていただいた成績優秀者の方です。

今後ますますのご活躍をお祈りします。

上段：氏名（所属）	
下段：大会名	
しらたか剣士会	
先鋒：児玉 蒼空（蚕桑小5年）	
次鋒：田勢 銀士（蚕桑小4年）	
中堅：阿部 潤平（荒砥小5年）	
副将：加藤 蓮（鮎貝小6年）	
大将：阿部 心々寧（荒砥小6年）	
▶ 第65回全国選抜少年剣道大会	



若者の採用や雇用管理が優良な企業として 株式会社ニクニ白鷹がユースエール認定

株式会社ニクニ白鷹（代表取締役 長澤一雄）は、若手社員の育成や定着に積極的に取り組んだとして、町内では初となる、厚生労働省の「ユースエール認定企業※」に選ばれました。

認定は、直近3年間の正社員の離職率が20%以下▽月平均の所定外労働時間が20時間以下▽有給休暇の取得率が平均70%以上か年間取得日数が平均10日以上―などの基準を満たすことが条件となっております。令和6年2月28日に認定されました。

3月19日、同社にて交付式が行われ、長井公共職業安定所の佐藤雅彦所長が長澤一雄代表取締役に認定通知書および認定盾を手渡しました。長澤代表取締役は「新入社員にはOJT研修を通じた人材の育成を行い、休暇に対しても幅広く対応できる職場環境の整備に努めている。今後も若手が入社・定着しやすい企業づくりを進め、従業員と共に地域に貢献したい。」と話されました。

昨年度入社した鈴木太基さんは、「仕事をマンツーマンで丁寧な教えていただける、住宅補助も

あり休暇も取りやすい環境だ。」と話し、3年目の大木青空さんは「入社当初から、仕事をしっかりと教えていただいた。仕事も新しいことがどんどん増えるが、その都度先輩から教えていただける環境が整っている。」と話しました。

※ユースエール認定制度は、平成27年10月1日に施行された若者雇用促進法によって創設され、若者の採用・育成に積極的に雇用管理の状況などが優良な中小企業を認定する制度です。認定を受けた企業は、若者雇用促進法に基づく認定を受けた優良企業であることを対外的にアピールすることなどができます。



認定を受ける長澤代表取締役（右）